

ガーデンシティふかや推進室[ふかや緑の王国・深谷市櫛引24-2(花植木流通センター隣)] ☎551-5551

花を愛し、人を愛し、地域を愛するまちづくり!!



お茶会、王国窯焼きピザ販売、授産施設による軽食・物品販売、王国オリジナル品販売、花の販売、工芸品販売、消防車展示、パトカー展示、交通安全体験、こま回し体験、ものづくり体験、万華鏡づくり、王国探検スタンプラリー、園内ガイドツアー、コンテストの作品展示などを予定しています。

3月7日 土
午前10時～午後3時
(雨天決行)

※施設内の駐車場は限りがありますので、下記の臨時駐車場をご利用ください(障害者用駐車場は施設内正門側にあります)。

臨時駐車場:花植木流通センター外東側(徒歩2分)、櫛引西部自治会館(徒歩2分)、JAふかや櫛引プラザ(徒歩12分)、櫛引ふれあいスポーツ広場(徒歩13分)

第18回 ふかや緑の王国 春まつり
※『梅まつり』から名称を変更しました

第18回 ふかや緑の王国

緑の王国

4月25日(土)・26日(日)

第23回 ふかや花フェスタ

参加者募集!

会場: 深谷城址公園

1 ガーデニングコンテスト作品 申し込み 2月2日(月)午前9時から4月10日(金)午後5時まで

※審査員による審査はありません。来場者の投票により賞が決まります。

- | | | | |
|--|---|--|---|
| ①コンテナガーデン部門
(20作品程度)
縦横70cm以内、高さ自由、切り花以外で制作 | ②ハンギングバスケット部門
(20作品程度)
縦横70cm以内の壁掛けタイプ、切り花以外で制作、作品の背景などの装飾不可 | ③オリジナル箱庭部門
(20作品程度)
主催者が用意する縦横52cmの箱(ふかや緑の王国で配布)を使用、高さは自由 | ④高校生部門
(10作品程度)
※コンテナガーデンに限る
縦横70cm以内、高さ自由、切り花以外で制作 |
|--|---|--|---|

2 ステージイベント出演者 申し込み 2月2日(月)午前9時から25日(水)午後5時まで

対象 深谷市内に所在地のある、個人・企業・団体・サークルなど ※応募者多数の場合は抽選

3 販売出店者 申し込み 2月9日(月)午前10時から27日(金)午後5時まで

募集内容 飲食および物販 ※物販は花植木などガーデンに関するものまたは花フェスタ出店経験のあるものに限る

※詳しくは、各募集要項(市役所・各公民館・ガーデンシティふかやホームページで入手可能)をご覧ください。



▲ガーデンシティふかやホームページ



ふかや学校花はなプラン
～地域でこどもを育てる～

学校花はなプランとは、学校だけでこどもの教育をするのではなく、地域で将来の日本を担うこどもを育てられるよう、こども・学校・PTA・地域が、一緒になって花壇づくりを行う活動です。

市内小・中学校、幼稚園の皆さんのご協力で、花壇づくりが行われています。



▲横沢小学校

▲大寄小学校

▲深谷小学校

▲上柴西幼稚園

▲花園小学校

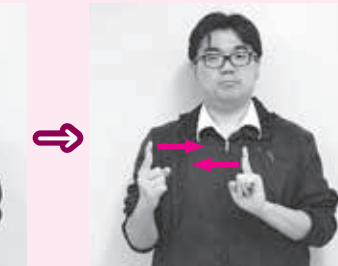
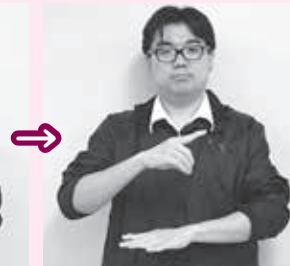


手話 de おはなし



手話に興味はあるけど難しそう…そんなかたも、身近なところからチャレンジしてみよう!
(手話協力 深谷市聴覚障害福祉協会)

はじめて



左手の甲と右手の手のひらを重ね、右手を上
に上げながら人さし指を残して4指を握り、

立てた両手人さし指を向かい合わせ、同時に
近づける。

図障害福祉課 (☎ 571-1011・FAX 574-6667)



青洲遺薫
栄一の小話

渋沢栄一の誕生日は2つある!?

渋沢栄一は天保11年2月13日に生まれました。当時の暦は、主に月の満ち欠けを基にした旧暦でしたが、明治5年から6年の間に、現在も使われているグレゴリオ暦への改暦がありました。栄一が生まれた天保11年2月13日をグレゴリオ暦で表すと1840年3月16日になることから、誕生日が2つあるように見えるのです。栄一自身、誕生日は2月13日と認識していて、栄一の70歳を祝う祝賀会は、2月13日に帝国ホテルを会場に行われています。また、栄一の91年にわたる生涯では、70歳以外にも長寿を祝うさまざまな記念行事が行われました。その数は



▲渋沢栄一肖像

あまりに多く、すべてを紹介することはできませんが、深谷市にゆかりのあるものとして、77歳を祝う喜寿に関連したものを3つ紹介します。

1つ目は、『渋沢青洲翁喜寿碑』です。この碑は、血洗島の人々が栄一の喜寿を祝って諏訪神社境内に建てたものです。

2つ目は諏訪神社の拝殿です。喜寿碑の建立を喜んだ栄一が、当時諏訪神社に無かった拝殿を碑の返礼のように造営寄進しました。

3つ目は、『誠之堂』です。栄一が長年頭取を務めていた第一銀行の行員たちが、栄一の喜寿を祝って贈った煉瓦造の記念建築です。当初、都内の第一銀行の関連施設内にあったこの建物は、平成11年に深谷市に移築され、現在も大寄公民館の敷地内にたたずんでいます。